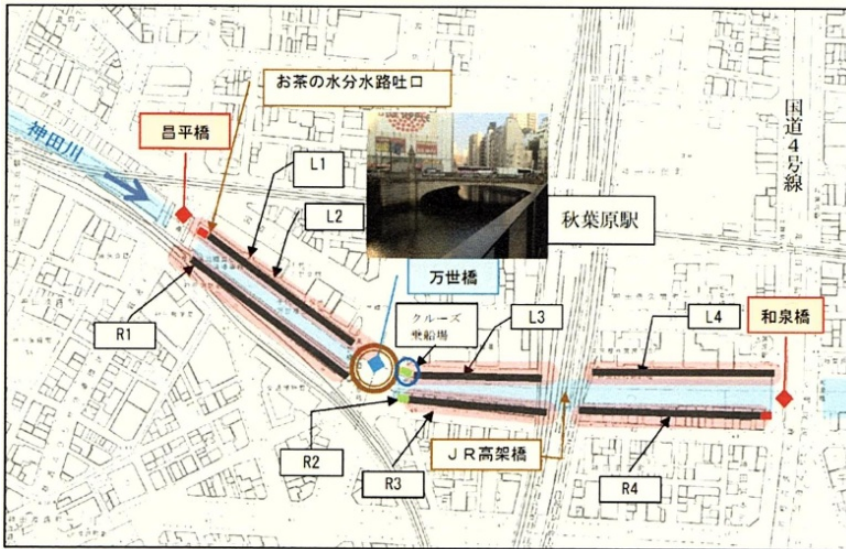


## 2月 February 万世橋周辺の神田川護岸が綺麗になります

東京都では、2020 東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、国内外から多くの観光客が来訪する秋葉原を流れる神田川において、首都東京にふさわしい景観を創出するため、現状のコンクリート打放しの無機質な護岸を見栄え良く整備します。

尚、日本橋周辺においても同様な護岸整備が行なわれます。

1. 整備区間 → 万世橋を中心とし、昌平橋～和泉橋間(約 500m)
2. 整備手法 → 現在の護岸に石積模様の護岸パネルを張る
3. 工期 → 28年度～30年度

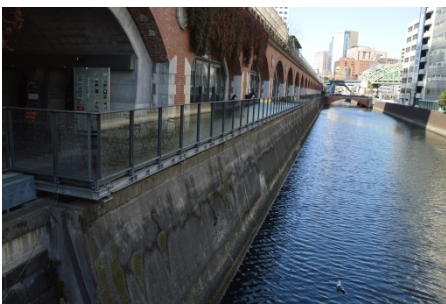
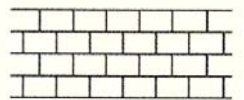


### ② デザイン

- 旧護岸及び万世橋取り付け部の石積護岸と調和に配慮
- 建物より目立たないデザイン、色彩(暗めの色彩)
- 東京らしさや歴史が感じられるデザイン

◆デザインの基本コンセプト  
暗めの石積模様

石積模様のイメージ



現在の万世橋護岸



護岸パネル



施工例(麻布一之橋)

千代田区 監査委員

千代田区議会 議員 **小林やすお**

